

魅せた“谷汲踊” 愛・地球博

五月十三日（金）、十四日（土）愛知万博・長久手会場のEXPOドームで「岐阜県の日」イベントが開かれました。「岐阜県の日」の初日、十三日に地域伝統芸能披露「百花繚乱ぎふの夏」で谷汲踊を披露しました。

色とりどりのシナイの動きと勇壮な踊りで万博に訪れた多くの人々を魅了しました。



万博で谷汲踊を披露

朝日放送「につぼん菜発見」取材

五月二十四日（火）春日地域において、かすがモリモリ村の葉草風呂、上ヶ流茶園でのお茶摘み、手揉み実演、沢アザミの料理、こんにやくづくり体験、坂内地域においては、ダチヨウの飼育や体重測定、また揖斐地域においては手作りソーセージなど、揖斐川町にある食材をテーマにタレントの石塚英彦さんが来町し体験取材が行われました。これからも、県より認定を受けている「ふるさとクリン村」を核にぎふクリン農業による安全・安心・健康な農産物の提供を目指していきます。



お茶畑での取材の様相

第四十一回

坂内4Hエンデュロレース

六月五日（日）、オフロードバイクの四時間耐久レース「第四十一回坂内4Hエンデュロ」が坂内川上の坂内バイクランドで開催されました。

コースは砂防ダムの中、河原の荒い砂利路面と、それに面する山の激しい林道を使ったマウンテンコース。その悪路を県内外から一三〇人のライダーのバイクが豪快なエンジン音とともに砂煙を上げて疾走しました。

家族連れなど五百人ほどの観客が訪れ坂内の自然を満喫していました。

スタッフは地元元川上区民が主体となつて、大会運営からバザーまで行いました。



大自然を疾走するバイク

いび川花と緑のまつり開催

六月三日から五日の間、揖斐川中央公民館においていび川花と緑のまつりが開催されました。

中央公民館内には、町内から出展された見ごろを迎えたさつき、花木の寄せ植え、山野草、押し花、ひょうたんなどの作品が展示されました。咲き誇る花々の美しさと丹精込めて作られた作品が多くの人々の目を引いていました。

また、駐車場では花木に関する相談コーナーや苗木の無料配布が行われ、多くの人が訪れました。



花と緑を求めて